

# 志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会 第6回 次第

日 時：令和4年2月21日（月） 午後6時15分～  
会 場：グリーンカレッジホール 3階 教室1

---

## 【第6回の到達点】

- 第2回学校名・校歌・校章作業部会の検討事項について報告する。  
小中一貫型の学校の名称の作成方法について決定する。

## 1 会長あいさつ

## 2 検討事項

- (1) 第2回学校名・校歌・校章作業部会の報告について【資料1】
- (2) 志村小学校の跡地活用に関する報告事項

## 3 連絡事項

- ・改築だより（第1号）について
- 

《次回以降のお知らせ》

### 【第7回検討会】

日時:令和4年4月下旬予定

場所:未定

※開催日時については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ決定し、決まり次第お知らせします。

## 第 2 回 学校名・校歌・校章作業部会の報告について

### 1 学校名・校歌・校章等の検討経過概要

※検討会については、学校名・校歌・校章等に関する説明内容や検討事項のみ記載している。

	開催日時	開催場所	説明内容や検討事項
第 1 回 作業部会	11 月 8 日 (月) 18 時 15 分～19 時 15 分	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会から提出された意見書の確認</li> <li>現時点での学校名・校歌・校章の方向性の確認</li> <li>根拠法令等の情報共有</li> <li>既存の校歌・校章の取り扱いについて意見交換</li> <li>小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク(※)について意見交換</li> </ul>
第 5 回 検討会	12 月 13 日 (月) 18 時 15 分～19 時 30 分	グリーンカレッジ ホール 教室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 回作業部会の報告</li> <li>既存の学校名・校歌・校章の取り扱いの方向性の決定</li> <li>小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マークの制定に関する方向性の決定</li> </ul>
第 2 回 作業部会	1 月 18 日 (火) 18 時 15 分～19 時 45 分	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討会で決定した方向性の内容の確認(既存の学校名・校歌・校章等)</li> <li>小中一貫型の学校の名称案の作成について</li> </ul>

### 2 検討会で決定した方向性の内容【確認事項】

#### (1) 既存の学校名・校歌・校章について

	既存の学校名・校歌・校章	
	学校名	校歌・校章
方向性	志村小・志村四中の各学校の学校名は残す。	各学校の校歌・校章は継続して使用する。
備考	第 3 回検討会にて確認	第 1 回学校名作業部会で検討し、その案をもとに第 5 回検討会で検討会の方向性がまとまる。

(※) 小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク

学校名・校歌・校章と区別し、議論しやすくするために、便宜上設定した用語。

## (2) 小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マークについて

小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク		
	名称	愛唱歌・マーク
方向性	<p>開校前に制定する。</p> <p>〇〇（学園）➡小中一貫型の学校の名称</p> <p>志村小学校 } 学校名</p> <p>志村第四中学校 }</p>	開校後に学校運営の中で必要に応じて検討していく。
備考	開校前に制定することが決定したため、今後、名称案の作成の進め方について検討していく。	

### 3 小中一貫型の学校の名称案の作成について

下記作成のステップの手順を基に意見交換を行った。

※作成過程の段階について、大きく4つのステップに分けている。

段階	内容	方法（例示）
ステップ1	<b>要件・基本的考え方の設定</b>	①検討会の中で検討 ②アンケートの活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>案を作成するための事前作業 (要件等を設定する場合、具体例としては、「〇〇学園とする」や「志村は入れる」、「地域名は入れる」等がある。)</li> </ul>	
ステップ2	<b>名称案の作成</b>	①検討会の中で検討 ②募集
	<ul style="list-style-type: none"> <li>要件等を考慮し、複数案を作成</li> </ul>	
ステップ3	<b>名称案の絞り込み</b>	①検討会の中で検討 ②アンケートの活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数案の中から、1～3つに絞り込む作業</li> </ul>	
ステップ4	<b>名称の決定</b>	教育委員会での決定
	<ul style="list-style-type: none"> <li>名称案を踏まえ、最終的な名称を決定</li> </ul>	

## 4 第2回作業部会で出た意見

### 作業部会で出た意見

#### ○ステップ1『要件・基本的考え方の設定（以下、要件等）』に関する意見

- 要件等がない中で、ステップ2やステップ3で意見集約を行った場合、いろいろなイメージで回答してしまったり、突拍子もない回答が出てきたりする可能性があるため、あらかじめ基準となる要件等を設定しておく必要がある。
- 要件等を広く募集した場合、幅広いイメージにより要件等がまとまらない可能性があるため、例えば「〇〇学園にする」や「志村や地名を入れる」「板橋を代表するようなもの」といった要件等は作業部会や検討会で検討し、決定する方が良いと思う。その要件に沿って、ステップ2やステップ3においてアンケート等を行う方が良いのではないかな。

#### ステップ1に関する作業部会の考え

ステップ1『要件等』に関しては、作業部会や検討会で検討することでまとまった。

#### ○ステップ2『名称案の作成』とステップ3『名称案の絞り込み』について

- ・ ステップ2かステップ3のいずれかでは、意見聴取を行った方が良いと思う。
- ・ 意見を聞く際には、なぜその名称を選択もしくは記載した理由を聞くのが良いと思う。理由を聞くことで、例えば地域名を入れてほしいといった傾向が分かり、名称案の絞り込みの際にも参考になると思う。

#### 【ステップ2で意見聴取を行った場合の意見】

- 名称を募集する場合、「志村〇〇学園」や「〇〇志村学園」の〇〇の部分を考えてもらうのはどうか。
- 名称案を募集した場合、幅広い意見が集まり、意見を集約することが困難になると思う。

#### 【ステップ3で意見聴取を行った場合の意見】

- 作業部会や検討会で複数の名称案を作成し、その名称案の中からアンケートにより、選択してもらうのはどうか。自由に募集するよりは、意見集約がしやすいと思う。
- 意見集約を考慮しつつ、自由な意見も出せるようにした方が良いと思う。
- アンケートの取り方としては、複数の名称案を選択するものと、選択肢以外の名称案も記載できるよう、自由記述欄を設定してはどうか。そうすることで、新しい名称案の提出に期待できるかもしれない。

#### ステップ2・3に関する作業部会の考え

上記の意見交換を踏まえ、作業部会案2案（A案とB案）を考え、検討会に諮ることとした。

## 5 名称案の作成方法について（作業部会案）

意見交換を行った結果、名称案の作成方法 2 案を作成した。

段階	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3	ステップ 4	メリット	デメリット
内容	要件・基本的考え方の設定	名称案の作成	名称案の絞り込み	名称の決定		
A 案	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討会・作業部会で設定 意見聴取を行う際に、イメージを共有できるようにするため、あらかじめ検討会・作業部会で作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 名称案の募集 ステップ 1 の要件等を満たす名称案の募集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討会・作業部会で検討する ステップ 2 の応募の結果を踏まえ、検討会・作業部会による候補の絞り込みを行い、検討会としての名称案を決定する。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育委員会で決定</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 多様な名称案の提案に期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 選択式と比べて、回答者の負担が大きく、回答率が低くなる可能性がある。</li> <li>▪ 名称案が幅広くなるため、絞り込みに効果的な意見集約とならない可能性がある。</li> </ul>
B 案	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討会・作業部会で設定 意見聴取を行う際に、イメージを共有できるようにするため、あらかじめ検討会・作業部会で作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討会・作業部会での検討 ステップ 1 の要件等を満たす名称案を検討会・作業部会で複数作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンケートによる絞り込み 複数の名称案に対して、アンケートを実施する。複数の名称案からの選択だけでなく、選択肢以外の新案を記載できる自由記述欄も設定する。</li> <li>● 検討会・作業部会で候補の絞り込み アンケートの結果を踏まえ、検討会・作業部会による候補の絞り込みを行い、検討会としての名称案を決定する。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育委員会で決定</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 記述式のみと比べて、回答者の負担が少なく、効果的に意見を集約できる。</li> <li>▪ 選択式と自由記述式の両方の要素を組み入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 新しい名称案の提出が少なくなる可能性がある。</li> </ul>

※第 2 回作業部会では、名称案の作成の進め方について検討を行った。ステップ単位での詳細（アンケートの方法等）については、今後、検討を行っていく。

## 6 第 2 回作業部会のまとめ

- ステップ 1 の要件等については、名称案のイメージを共有するため、広く募集は行わずに、**作業部会や検討会で検討**する。
- ステップ 2 とステップ 3 は、A 案と B 案の 2 案作成、作業部会としては **B 案** を考えている。
- B 案のアンケートの項目としては、「名称について」と「その名称とした理由」とし、いずれも選択式と記述式で考えている。
- 作業部会では、ステップごとに検討を行い、その都度作業部会案を検討会に諮っていく。

## 7 今後の作業部会の流れ

- 検討会で承認された名称案の作成の進め方に沿って、検討していく。
- 名称案の作成の流れの中で、ステップ毎の詳細（アンケートの方法等）については、今後検討していく。